



のびのび児童クラブだより

令和7年度 6月号



今年は寒暖差が激しく、衣類調整が難しい日が続きましたね。

初夏を迎え、これからは気温が高くなる日もあると考えられますので、児童クラブでは、毎日環境省の熱中症警戒アラート・暑さ指数を確認して、日々の活動を検討しています。そして、クラブ室内に熱中症指数計を設置して、こどもたちが目で見て分かる取り組みをしています。下校時、外遊び後は汗をかいた場合着替えの声掛け、水分補給の声掛けを行い、扇風機・サーキュレーター・エアコンを使用して換気と室温の調節をしています。

これからが暑さ本番です。みんなが元気に夏を乗り切れるように、職員一同取り組んでいきます。

クラブ活動

今年度児童クラブでは、子どもたちの希望により手話コーラスクラブ・ハンドベルクラブ・工作クラブ・グリーンクラブ・ダンスクラブ・合唱クラブ・手芸クラブ・クッキングクラブと、様々な活動に取り組めます。

5月になって、各クラブ活動が動き出しました。各クラブに担当職員がいますが、活動の主体はリーダーの声掛けです。

例えば、ダンスクラブは毎週火曜日、木曜日の外遊び後に、リーダーがマイクで「ダンスクラブを始めます。やりたい人は集まってください。」と声掛けをして活動が始まります。リーダーからは、ダンスクラブが発表する場所が欲しいと意見があり、イベント以外にも定期的に発表できる機会をつくっていきたいと考えています。

グリーンクラブは、児童クラブ裏庭にある野菜の成長を日々確認しているようで、「レタス大きくなったね」「エンドウ豆はそろそろ取った方がいい？」と、職員に声掛けしてくれます。先日は花壇の草取り、野菜の収穫をしました。

クッキングクラブは、5月27日（火）よもぎを茹でました。6月10日（火）に、よもぎだんご作りをします。

クラブ活動を始めて、子どもたち同士の関わり方、活動内容にも良い変化が見えてきました。これからも子どもたちの日々の活動を楽しみに見守りたいと思います。



ダンスクラブ

火災想定避難訓練

5月26日（月）今年度初めての火災想定避難訓練を行いました。

訓練目的は、こどもたちは避難場所を理解し、誘導に従って安全且つ適切に避難できるようにする。職員は、①出火時の消火活動や避難誘導の手順について理解する②消火器と非常ベルの使用方を理解する③消防署への通報の手順やポイントを理解することです。

事前説明で、4年生5年生に避難先の平田保育所フェンス前で学年ごとに整列する時に、先頭になって整列できるようにしてほしいとお願いしたところ、上手に声掛けをしてすぐに整列できました。さすがだなと感心しました。

今年度も火災・地震・気象災害・不審者対応訓練を計画しています。都度こどもたちに訓練の意味を理解してもらえるように伝えていきます。

下校中の安全について

4月以降全国的に小学生が下校している時の交通事故ニュースが多くありました。児童クラブではクラブ内から下校の様子を確認しながら、なかなか下校して来ない場合、途中まで迎えに行くこともあります。

「園を守る・子どもを守る 今すぐできる 園の防犯ガイドブック 清永奈穂著」に、子どもの水平方向の視野は90°（大人は150°）、垂直方向の視野は70°（大人は120°）と狭く、そのため子どもは周りを見ようとするとキョロキョロする、子どもは歩きながらも、ありとあらゆる雑多なことに好奇心を抱き、「しっかり前を見る」ことに集中するのが苦手と書いてあります。声掛けとして「フラフラしないでしっかり前を見て、まっすぐ歩こうね」と伝えることが大切とあります。

児童クラブでも安全に下校できるよう、都度声掛けしていきますが、ご自宅でもお子さんと話をしてみてください。



本の貸出について

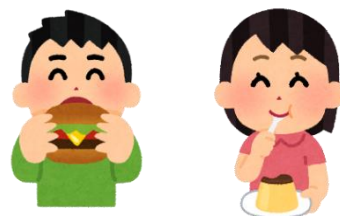
児童クラブの本の部屋には、たくさんの本があります。保護者向けの本もあり、貸出可能です。お迎えの際に、是非クラブ室内に入って頂き、どんな本があるのか見ていただけたらと思います。児童書の貸出は1週間。保護者向けの本は2週間です。貸出希望の方は職員にお声がけください。



おやつを食べる時の注意点

のびのび児童クラブでは、おやつを食べる時は職員が常に見守りを行い、子どもたちに次の約束をしています。

- ① 食べる事に集中する。
- ② 水分をとって、喉を潤してから食べる。
- ③ よく噛んで食べる。
- ④ 一口の量を多くしない。
- ⑤ 口の中に食べ物があるときは喋らない。
- ⑥ 歩きながら、遊びながら食べない。
- ⑦ 食べている時にびっくりするようなことはしない。



誰もが安心安全に過ごせるように、ご自宅でも7つの約束についてお子さんとお話をしてみてください。

ありがとうボックス

児童クラブでは「ありがとうボックス」があります。これは、日頃面と向かっては恥ずかしくて言えない友だち・保護者・職員へのありがとうの気持ちをメモ用紙に書いて箱に入れておくと、それを職員から該当の子や保護者、職員に手渡すものです。小学生はみんなの前で褒められることが恥ずかしい場合もあります。メモを受け取ることで、相手の感謝の気持ちを受け取ることができる機会に、また「ありがとう」と素直に言える機会になればと良いのではないかと思います。取り組んでいます。

最近では「〇〇ちゃん、いつもいっしょにあそんでくれてありがとう」というメッセージが入っていました。たくさんの「ありがとう」が増えることを願っています。



～のびのび児童クラブで、心がほっこり暖かくなったエピソードを紹介します～

ほっこりエピソード③

母の日の翌日、下校してきた1年生女子が「昨日母の日だったでしょ？これあげる」と道端で取ってきてくれた花を職員に手渡してくれました。思いがけないプレゼントにととても嬉しい気持ちになりました。別の日にも学校で作ったのか、新聞紙にくるんだ花束を別の1年生女子が下校してきてすぐに「はい、これあげる」とプレゼントしてくれました。

ほっこりエピソード④

ある日の自由時間に、1年生男子数人が遊んでいて喧嘩になりそうな場面がありました。横のテーブルで他の遊びをしていた4年生男子が「何があった？」と声をかけて1年生それぞれの言い分を聞いていました。職員は少し離れた場所からその様子をみていたところ、4年生が1年生それぞれに上手に声掛けをしてその場を収めていました。その後職員が4年生に状況を聞いてみると分かりやすく教えてくれました。

他の場面でも、下校してきて元気がない1年生女子に4年生男子が近づいて「〇〇ちゃん、どうしたの？おやつ食べないの？」と優しく声掛けをしていました。

また、外遊びでドッジボールをしていて2年生男子が転倒した時に、5年生男子がすぐに駆け寄り、「大丈夫？」と服の砂を払ってあげたりする様子があります。

上級生が下級生を心配して声掛けをする場面が毎日あります。とても微笑ましい光景だなと思って暖かい気持ちになります。

のびのび児童クラブ めざす姿

- ① 気持ちの良いあいさつ、返事、言葉遣いができる子
- ② 人の話を聞くことができる子
- ③ 自分の思いを表現できる子

令和7年度 育成支援の目標

- ① クラブでの生活リズムを獲得する
- ② 自分のやりたいことを見つけ、自ら進んでクラブに通い続ける
- ③ 異学年集団と遊び、生活する楽しさを実感できるようになる

＜お知らせ・お願い＞

☆ 6月行事について

6月4日（水）ちまき作り

※ちまき作りをしたいお子さんは、爪を切って、エプロン、三角巾の持参をお願いします。

6月10日（火）クッキングクラブ よもぎだんご作り

6月17日（火）あじさい茶会

6月20日（金）集金袋配布

☆ 職員研修について

5月24日（土）25日（日）日本放課後学会 第2回研究大会 （東京）：原

令和7年度発達障がい基礎講座（乳幼児期・学齢期） YouTubeによる動画配信：全職員

6月6日（金）小学生の放課後を安全で自由に！あなたにできることを見つけよう（ZOOM）：原

6月8日（日）第50回全国学童保育指導員学校 西日本（岡山）会場（オンライン）：原

6月11日（火）平田小学校はすだっこ体育会：原

6月14日（土）15日（日）日本学童保育学会 第15回研究大会（オンライン）：原

6月26日（木）こどもまんなか！勉強会

第9回「子どもとともにつくる、遊び・活動～夏の準備・実践編～（ZOOM）：原

6月28日（土）第1回医療的ケア児とその家族の支援に関する研修（島根大学医学部）：原

☆ 子どもの不用品リユースコーナーについて

今年度も不定期で子どもの不用品リユースコーナーをします。ご家庭で不要になった服、ジャンパー、靴、サンダル、長靴、レインコート、帽子、防寒用品、玩具など、ご持参ください。

☆ こどもとの活動ボランティア大募集！

保護者の方や、おじいさん、おばあさん（地域の方も大歓迎）子どもたちと一緒に囲碁、将棋、ミサンガ作り、編み物などの手芸、折り紙での作品作り、野菜作りなどを一緒にしていただける方がおられましたら、職員までお知らせください。

☆ 職員について

5月から、松浦幸子支援員補助が勤務しています。